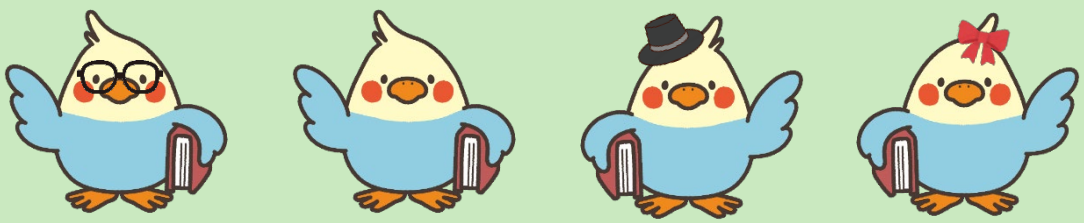
2026 年度
大学院授業時間割
Supplementary materials

1. 大学院行事予定表（pp.2-3）
2. 研究指導のための各種届出一覧（pp.4-5）
3. 授業時間割検索マニュアル（pp.6-7）
4. 履修登録上の注意（p.8）
5. 科目ナンバリング（p.9）
6. 2026 年度博士前期課程担当教員（p.10）
7. 2026 年度博士後期課程担当教員（p.11）



2026年度 大学院行事予定表

【春・夏学期】　　東京外国語大学

行　事　予　定	
【4月】	
1日（水）	学年始め・履修案内及び授業時間割公開・新入生オリエンテーション
2日（木）	新入生 定期健康診断（新１年生）
3日（金）、6日（月）	在学生 定期健康診断（２年生以上）
4日（土）	入学式
7日（火）～１４日（火）	履修【登録】期間【春･夏学期】・主任指導教員履修確認期間
8日（水）	春学期 授業開始
１５日（水）～２１日（火）	履修登録【修正】期間【春･夏学期】
	主任指導教員履修確認期間（新規登録及び登録を修正した場合に依頼する）
２９日（水･祝）	祝日授業実施日（水曜日授業実施）
３０日（木）～5月6日（水）	休講
【5月】	
4月３０日（木）～6日（水）	休講
7日（木）～１２日（火）	研究題目届 提出期間（2026年度４月入学者 M1･D1）
１２日（火）	博士前期課程９月修了予定者M2 認定願 提出締切
２２日（金）～２６日（火）	修士論文等題目届 受付（９月修了予定者/PCSコース/リカレントコース/HIPSプログラム）
【6月】	
1日（月）～ 3日（水）	博士学位申請受付期間（土日を除く３日間）
1日（月）～ 5日（金）	発表論文又は未発表研究業績D2（第２回）【申請受付】
1日（月）～ 5日（金）	秋入学者 博士論文計画書D1/発表論文又は未発表研究業績D2【申請受付】
8日（月）～１２日（金）	博士論文題目届 受付期間（2026年度４月入学者 D1）
【7月】	
1日（水）	発表論文又は未発表研究業績（第２回）提出者D2【面接指導日】
1日（水）	秋入学者 博士論文計画書D1/発表論文又は未発表研究業績提出者D2【面接指導日】
1日（水）～ 2日（木）	修士論文等の受付（９月修了予定者/PCSコース/HIPSプログラム）
１０日（金）～１４日（火）	修士論文等の受付M1（リカレントコース）
１５日（水）～１７日（金）	履修【登録･修正】期間【夏学期】
	主任指導教員履修確認期間（新規登録及び登録を修正した場合に依頼する）
１５日（水）～１７日（金）	修士論文等提出者M2【最終試験日】（９月修了予定者/PCSコース/HIPSプログラム）
２０日（月･祝）	祝日授業実施日（月曜日授業実施）
２８日（火）	春学期 授業終了
２９日（水）～8月4日（火）	春学期定期試験期間
【8月】	
上旬	春学期成績WEB閲覧開始
5日（水）	夏学期 授業開始
6日（木）～7日（金）	修士論文等提出者M1（リカレントコース）【最終試験日】
8日（土）～１６日（日）	全学夏季一斉休業（窓口業務は行いません。）
【9月】	
上旬	秋入学者 発表論文又は未発表研究業績D2（第２回）【申請受付】
1日（火）～ 3日（木）	博士学位申請受付期間（土日を除く３日間）
１１日（金）	夏学期 授業終了
下旬	学位記授与式（９月修了者/PCSコース/リカレントコース/HIPSプログラム）
下旬	入学式（秋入学者 M1･D1）
２４日（木）～１０月２日（金）	履修【登録】期間【秋･冬学期】・主任指導教員履修確認期間
２８日（月）～	秋学期 授業開始

※上記は予定です。変更や追加がある場合は、本学ホームページ等で連絡します。

土曜・日曜・祝日は、窓口業務を行いません。

2026年度 大学院行事予定表

【秋・冬学期】　　東京外国語大学

行　事　予　定	
【１０月】	
９月２４日（木）～２日（金）	履修【登録】期間【秋･冬学期】・主任指導教員履修確認期間
９月２８日（月）～	秋学期 授業開始
上旬	秋入学者 発表論文又は未発表研究業績（第２回）提出者D2【面接指導日】
１日（木）～７日（水）	修士論文等題目届M2【受付期間】
５日（月）～９日（金）	履修登録【修正】期間【秋･冬学期】
	主任指導教員履修確認期間（新規登録及び登録を修正した場合に依頼する）
８日（木）～１１日（日）	研究題目届 提出期間（2026年度秋入学者 M1･D1）
中旬	夏学期成績WEB閲覧開始
１２日（月･祝）	祝日授業実施日（月曜日授業実施）
【１１月】	
３日（火･祝）	祝日授業実施日（火曜日授業実施）
１８日（水）～　２４日（火）	外語祭（全学休講・１８日は準備日、２４日は後片付け日）
２５日（水）～　２７日（金）	リカレントコース 修士論文等予定題目および研究計画書 提出期間（専攻長へ提出）
【１２月】	
１日（火）～　３日（木）	博士学位申請受付期間（土日を除く３日間）
７日（月）～１１日（金）	秋入学者 博士論文題目届D1【受付期間】
２３日（水）	年内授業最終日
２５日（金）～1月3日（日）	年末・年始休業
【１月】	
１２月２５日（金）～3日（日）	年末・年始休業
５日（火）	授業再開
８日（金）	修士論文等M2【提出締切】
１５日（金）～１７日（日）	全学臨時休講
１６日（土）～１７日（日）	大学入学共通テスト（本試験会場）
２０日（水）～２２日（金）	履修【登録･修正】期間【冬学期】
	主任指導教員履修確認期間（新規登録及び登録を修正した場合に依頼する）
２６日（火）	金曜日授業（14回目）の授業実施日
２７日（水）	月曜日授業（15回目）の授業実施日
２９日（金）	秋学期 授業終了
【２月】	
１日（月）～ ５日（金）	博士論文計画書D1/発表論文又は未発表研究業績D2【申請受付】
１日（月）～ ５日（金）	秋学期定期試験期間
４日（木）～ ５日（金）	修士論文等提出者M2【最終試験日】
８日（月）	冬学期 授業開始
下旬	秋・冬学期成績WEB閲覧開始
２４日（水）～２５日（木）	入構制限日
２５日（木）	第２次学力試験（大学入試 前期日程）
【３月】	
１日（月）～ ３日（水）	博士学位申請受付期間（土日を除く３日間）
１日（月）	博士論文計画書D1/発表論文又は未発表研究業績提出者D2【面接指導日】
中旬	３月修了者発表
１１日（木）～１２日（金）	入構制限日
１２日（金）	第２次学力試験（大学入試 後期日程）
下旬	学位記授与式
３１日（水）	学年終わり

※上記は予定です。変更や追加がある場合は、本学ホームページ等で連絡します。

土曜・日曜・祝日は、窓口業務を行いません。

※４月２９日(水･祝)、７月２０日(月･祝)、１０月１２日(月･祝)および１１月３日(火･祝)は祝日授業実施日です。
春学期4/1(水)～8/4(火)／夏学期8/5(水)～9/27(日)／秋学期9/28(月)～(翌年)2/5(金)／冬学期2/6(土)～3/31(水)

2.研究指導のための各種届出一覧

【博士前期課程・2026年度スケジュール】

※各種届出様式等は学務情報システムを通じて配付予定。

年次	春学期入学	年次	秋学期入学	リカレントコース	事　　項	内 容 等
M1	2026年 5/7～5/12		2026年 10/8～10/11	2026年 10/8～10/11	「研究題目届」の提出	研究テーマを決定する。対象者は新入生及び未提出の学生。提出する際に希望する主任指導教員の承認が必要。
	5/20		11/25	11/25	主任指導教員および副指導教員の決定	「研究題目届」に基づき教授会にて２名の指導教員を決定する。
	―		―	11/25～11/27	「修士論文等予定題目 及び 研究計画書」の提出	修士論文等の研究計画を作成し、主任指導教員に今後の計画について指導を受けること。
M2	5/12（※） ※９月修了予定者のみ	M1	―	―	「９月修了認定願」の提出	※９月修了を希望する場合に提出する。申請時において、２年以上在学し、16単位以上修得していることを前提とする。
	5/22～5/26（※） ※９月修了予定者のみ		―	2027年 5月下旬 （参考：2026/5/22～26）	「修士論文等題目届」の提出	題目名、テーマの最終確認を行う。提出の際に主任指導教員の承認が必要。
	7/1～7/2（※） ※９月修了予定者のみ		―	7月中旬 （参考：2026/7/10～14）	「修士論文」又は「修士研究」の提出	左記のほかに「学位申請書」、「修士論文等届」、「論文要旨等(日本語・外国語)を提出する。提出の際に主任指導教員の承認が必要。
	7/15～7/17（※） ※９月修了予定者のみ		―	8月上旬 （参考：2026/8/6～7）	修士論文等提出者最終試験	修士論文審査委員会による最終口述試験を実施する。
	9月中旬（※） ※９月修了予定者のみ			9月上旬	修了者発表	
	9月下旬（※） ※９月修了予定者のみ		―	9月下旬	修了・学位記授与式	
	10/1～10/7	M2	2027年 5月下旬 （参考：2026/5/22～26）	―	「修士論文等題目届」の提出	題目名、テーマの最終確認を行う。提出の際に主任指導教員の承認が必要。
	12月下旬～1/8		7月上旬 （参考：2026/7/1～2）	―	「修士論文」又は「修士研究」の提出	左記のほかに「学位申請書」、「修士論文等届」、「論文要旨等(日本語・外国語)を提出する。提出の際に主任指導教員の承認が必要。
	2027年 2/4～2/5		7月中旬 （参考：2026/7/15～17）	―	修士論文等提出者最終試験	修士論文審査委員会による最終口述試験を実施する。
	3月上旬		9月上旬	―	修了者発表	
	3月下旬		9月下旬	―	修了・学位記授与式	

【履修登録期間】	【履修登録修正期間】	授業科目	内　容	備　考
4/7～4/14	4/15～4/21	春・夏	春・夏学期に開講する授業科目の履修登録(修正)を行う。(未定の場合は希望している)主任指導教員と相談の上、学務情報システムにより各自で登録する。	登録(修正)後、相談した主任指導教員に登録内容を確認するよう依頼すること。
7/15～7/17	7/15～7/17	夏	夏学期に開講する授業科目の履修登録(修正)を行う。主任指導教員と相談の上、学務情報システムにより各自で登録する。	登録(修正)後、相談した主任指導教員に登録内容を確認するよう依頼すること。
9/24～10/2	10/5～10/9	秋・冬	秋・冬学期に開講する授業科目の履修登録(修正)を行う。(未定の場合は希望している)主任指導教員と相談の上、学務情報システムにより各自で登録する。	登録(修正)後、相談した主任指導教員に登録内容を確認するよう依頼すること。
1/20～1/22	1/20～1/22	冬	冬学期に開講する授業科目の履修登録(修正)を行う。主任指導教員と相談の上、学務情報システムにより各自で登録する。	登録(修正)後、相談した主任指導教員に登録内容を確認するよう依頼すること。

研究指導のための各種届出一覧

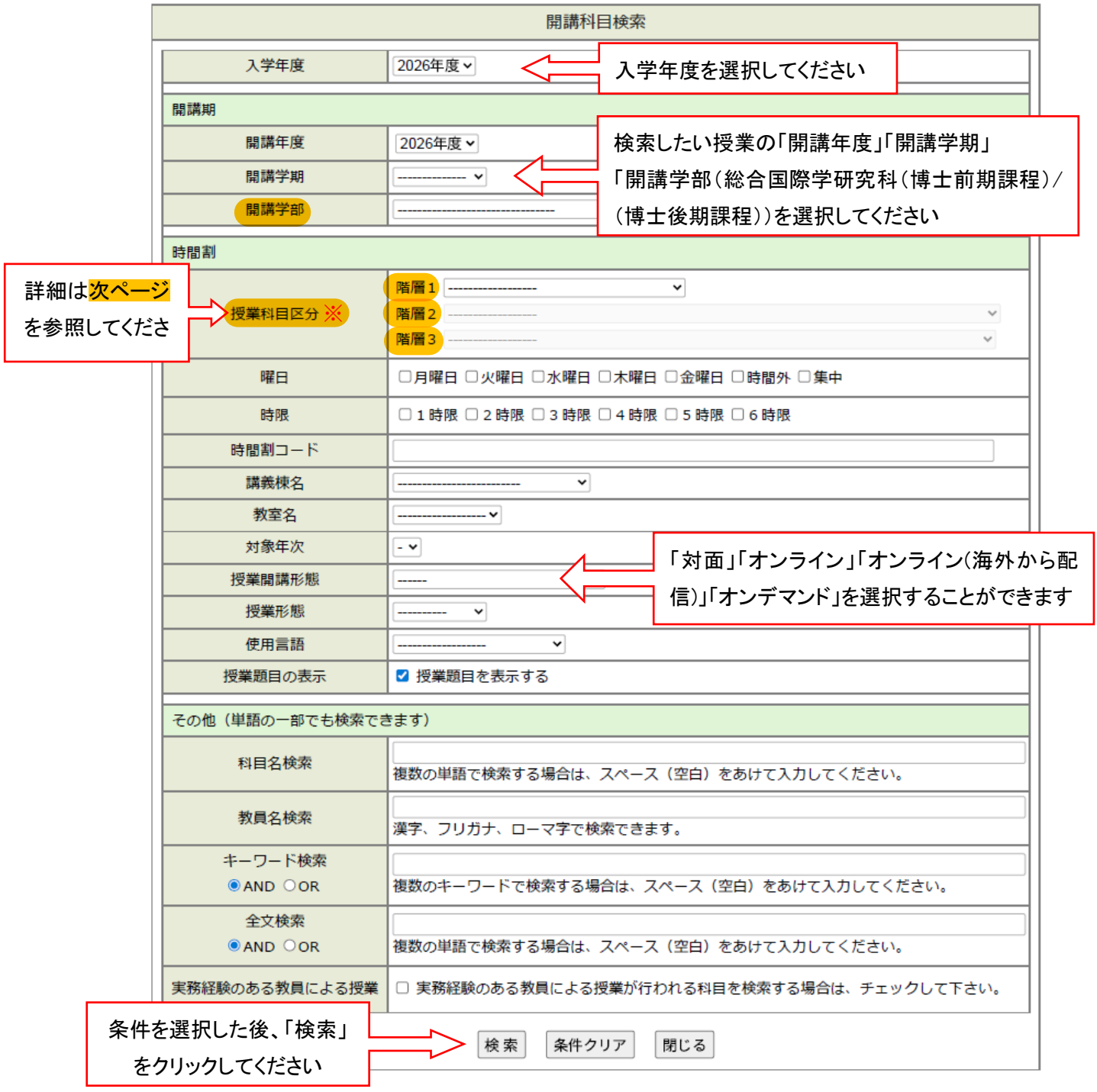
【博士後期課程・2026年度スケジュール】

※各種届出様式等は学務情報システムを通じて配付予定。

年次	春学期入学	秋学期入学	事　　項	内 容 等
D1	2026年 5/7～5/12	2026年 10/8～10/11	「研究題目届」の提出	研究テーマを決定する。対象者は新入生及び未提出の学生。提出する際に希望する主任指導教員の承認が必要。
	5/20	11/25	主任指導教員の決定	「研究題目届」に基づき教授会にて主任指導教員を決定する。
	6/8～6/12	12/7～12/11	「博士論文題目届」の提出	論文題目を決定する。対象者は、新入生及び未提出の学生。提出の際に希望する主任指導教員の承認が必要。 ※「APRIN eラーニング」を受講し「修了証書」も提出すること。（ID･パスワードはお知らせします。） 【eAPRINログイン：https://edu.aprin.or.jp/】
	7/15	2027年 1/13	博士論文指導委員会の決定 （主任指導教員１名+研究指導担当教員２名）	主任指導教員より研究指導担当教員２名を推薦してもらい教授会にて博士論文指導委員会を決定する。
	2027年 2/1～2/5	6/1～6/5	「博士論文計画書」の提出	博士論文の構想、研究方法等を添えて提出する。対象者は入学後１年を通して指導を受けた学生。提出の際は主任指導教員の承認が必要。
	3/1	7/1	「博士論文計画書」提出者面接指導 【※１年次を修了するために必要な研究指導】	「博士論文計画書」を提出した者に対し、博士論文指導委員会による面接指導を行う。（※休学している者は復学して面接指導を受けること。）
D2	2027年 2/1～2/5	2027年 6/1～6/5	「発表論文又は未発表研究業績」の提出 【第１回】	左記のほかに「発表論文・未発表研究業績の要旨」、「発表論文・未発表研究業績一覧」を添えて提出する。提出の際に主任指導教員の承認が必要。
	3/1	7/1	「発表論文又は未発表研究業績」提出者面接指導【第１回】 【※２年次を修了するために必要な研究指導】 ⇒合格すると【博士論文執筆予定者】となる。	「発表論文又は未発表研究業績」を提出した者に対し、博士論文指導委員会による面接指導を行う。（※休学している者は復学して面接指導を受けること。） ※D１のときに受講した「APRIN eラーニング」の「修了証書」も提出すること。 【eAPRINログイン：https://edu.aprin.or.jp/】
	6/1～6/5頃	10月上旬	「発表論文又は未発表研究業績」の提出【第２回】 （※【第１回】の面接指導が不合格の者が対象。 【第１回】の未提出者は対象外。）	【第１回】面接指導が不合格の者が対象で【第１回】で提出したものを修正した上で再提出する。再提出の際にも主任指導教員の承認が必要。
	7/1頃	11月上旬	「発表論文又は未発表研究業績」提出者面接指導【第２回】 （※【第１回】の面接指導が不合格の者が対象。 【第１回】の未提出者は対象外。）	【第１回】面接指導が不合格の者が対象で【第１回】で提出したものを修正した上で再提出した者に対し、博士論文指導委員会による面接指導を再度行う。
D3	2026年 6/1～6/3	2026年 12/1～12/3	学位申請受付期間（土日を除く３日間）	博士論文執筆予定者が対象。（休学している者は復学すること。）
	9/1～9/3	2027年 3/1～3/4	学位申請受付期間（土日を除く３日間）	博士論文執筆予定者が対象。（休学している者は復学すること。）
	9月下旬	3月下旬	学位記授与式　※同月の学位申請では日程的に修了することは不可能。	直近半年以内の修了者が対象。
	12/1～12/3	6/1～6/3	学位申請受付期間（土日を除く３日間）	博士論文執筆予定者が対象。（休学している者は復学すること。）
	2027年 3/1～3/3	9/1～9/3	学位申請受付期間（土日を除く３日間）	博士論文執筆予定者が対象。（休学している者は復学すること。）
	3月下旬	9月下旬	学位記授与式　※同月の学位申請では日程的に修了することは不可能。	直近半年以内の修了者が対象。

【履修登録期間】	【履修登録修正期間】	授業科目	内　容	備　考
博士前期課程を 参照のこと	博士前期課程を 参照のこと	博士前期課程を 参照のこと	博士前期課程を 参照のこと	博士前期課程を 参照のこと

3．授業時間割検索マニュアル



検索結果画面：

「履修コード」の番号をクリックすると、シラバスを閲覧することができます。



※検索時の「授業科目区分」の階層１～３の構成について

「授業科目区分」は「階層1」「階層2」「階層3」に分かれています。各階層で表示されるカテゴリーは以下のとおりです。

開講学部	総合国際学研究科（博士前期課程）
	総合国際学研究科（博士後期課程）

【博士前期課程】

「総合国際学研究基礎」「異分野交流ゼミ」はこのカテゴリーです（PCSを除く）

階層1	階層2	階層3
研究科共通科目	必修	―
	キャリアプログラム	―
世界言語社会専攻	学術言語演習 （言語文化/国際社会コース共通）	―
	アジア・アフリカ・フィールドサイエンス科目（言語文化/国際社会コース共通）	―
	言語文化コース	修士論文修士研究ゼミ
		専攻科目
	国際社会コース	修士論文修士研究ゼミ
		専攻科目
	Peace and Conflict Studiesコース	研究科共通科目
		修士論文修士研究ゼミ
		専攻科目
国際日本専攻	修士論文修士研究ゼミ	―
	専攻科目（ゼミを除く）	―

【博士後期課程（2018年度以降入学者）】

「異分野交流研究」はこのカテゴリーです

階層1	階層2	階層3
研究科共通科目	―	―
世界言語社会専攻	言語文化研究プログラム	―
	国際社会研究プログラム	―
	Peace and Conflict Studiesプログラム	―
	アジア・アフリカフィールド研究プログラム	―
国際日本専攻	―	―
共同サステイナビリティ研究専攻（※）	共通基盤科目	―
	サステイナビリティ研究セミナー/ラボワーク科目	―
	実践実習科目	―

（※）2019年度から

【博士後期課程（2017年度以前入学者）】

階層1	階層2	階層3
言語文化専攻または国際社会専攻	共通	―
	ヨーロッパ	―
	アメリカ・オセアニア	―
	アフリカ	―
	アジア	―
	日本	―

【参考】博士前期課程の学生が履修できる【学部科目】の検索について

博士前期課程の学生が履修できる学部科目は、
・世界教養プログラムのうち、「教養日本力科目」、「世界言語科目」、「専攻言語●●語Ⅲ」
・各学部の専修プログラムの講義・専門演習（専門科目のうち卒業研究演習を除く授業科目）
です。（専攻言語●●語Ⅲのみ履修可、ただし、母語の科目を履修することはできません。）
それぞれの科目の検索方法は下記を参照してください。

開講学部	世界教養プログラム
	言語文化学部
	国際社会学部
	国際日本学部

【世界教養プログラムの「教養日本力科目」および「 世界言語科目」】

1.「開講学部」のカテゴリーで、「世界教養プログラム」を選択する。
2.「授業科目区分」で以下の条件を選択する。

階層1	階層2	階層3
教養科目	教養日本力科目	―
	世界言語科目	

【世界教養プログラム の「専攻言語Ⅲ」】

1.「開講学部」のカテゴリーで、「世界教養プログラム」を選択する。
2.「授業科目区分」で以下の条件を選択する。

階層1	階層2	階層3
言語科目	非モジュール言語科目	専攻言語Ⅰ～Ⅲ（●●語）
	モジュール言語科目	専攻言語Ⅰ～Ⅲ（●●語）

※上記条件で検索して表示される授業科目のうち、科目名が「専攻言語（●●語Ⅲ-X）」となっている科目のみ履修できます。

※「非モジュール言語」は、英語・ドイツ語・フランス語・イタリア語・スペイン語・ポルトガル語・ロシア語・中国語・朝鮮語・アラビア語です。

※「モジュール言語」は、ポーランド語・チェコ語・モンゴル語・インドネシア語・マレーシア語・フィリピン語・タイ語・ラオス語・ベトナム語・カンボジア語、ビルマ語、ウルドゥー語、ヒンディー語、ベンガル語、ペルシア語、トルコ語です。

【各学部の専修プログラムの「講義科目」・「専門演習科目」】

1.「開講学部」のカテゴリーで、「●●学部」のいずれかを選択する。
2.「授業科目区分」で以下の条件を選択する。

階層1	階層2	階層3
専門科目（●●学部）	●●コース（※言語文化学部および国際社会学部の場合）	―
	●●科目（※国際日本学部の場合）	

※上記条件で検索して表示される授業科目のうち、「卒業研究」および「卒業研究演習」は履修することができません。

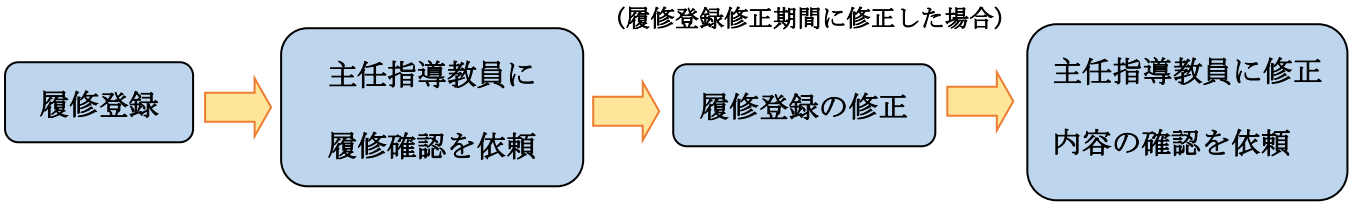
4．履修登録上の注意

大学院生は、履修する授業科目の選定に際して、履修指導及び研究指導の一環として、【主任指導教員から指導を受ける】必要があります。主任指導教員と履修する授業科目の相談をした上で、学務情報システム上で履修登録をしてください。

履修登録後には、【主任指導教員に登録内容の確認を依頼】してください。主任指導教員は、学務情報システムから指導学生の履修登録を確認することができます。

学務情報システム上で登録をせず授業を聴講しても、単位は認定されませんので、ご注意ください。

【履修登録の手順】



【履修登録時の注意点】

- 主任指導教員の情報は、学務情報システムの「学籍情報」で確認することができます。
- 新入生の主任指導教員は、出願時の「希望指導教員」で登録をしています。
- 主任指導教員を変更する場合（誤りがある場合）は、速やかに大学院係窓口で手続きをしてください。
- 自身が所属する課程（博士前期課程／博士後期課程）の授業を履修登録してください。
- 学部の授業は、限られた授業科目（履修案内参照）であれば履修登録することができますが、その場合も授業担当教員の承認を得る必要があります。
- 博士前期課程の「修士論文修士研究ゼミ」は、「修士論文等を執筆する年次」に履修する科目です。
- 時間割コードが、自身が所属するカリキュラムの時間割コードであることを確認してください。（科目ナンバリング参照）
- 履修登録後、主任指導教員に学務情報システムによる履修確認を依頼してください。
- 履修登録修正期間で修正した場合も、主任指導教員に修正内容の確認を依頼してください。
- 履修登録修正期間を過ぎた後の変更・追加はできません。修了要件の確認は各自の責任で行い、履修登録にあたっては十分に注意してください。

【授業時間】

Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ	Ⅳ	Ⅴ	Ⅵ	Ⅶ
8:30～10:00	10:10～11:40	12:40～14:10	14:20～15:50	16:00～17:30	17:40～19:10	19:20～20:50

５．科目ナンバリング

□科目ナンバリングとは

授業科目に適切な番号を付し分類することで、学修の段階や順序等を表し、教育課程の体系性を明示する仕組です。博士前・後期課程では、次のとおり、時間割コードを付番することにより、専攻・科目区分等が分かるようになっています。

博士前期課程

※時間割コード最初の１桁、５が各コースの専攻科目、６が修士論文修士研究ゼミ科目です。

研究科共通科目		５５＊＊＊＊
世界言語社会専攻	専攻共通科目（学術言語演習）	５４＊＊＊＊
	専攻共通科目（ｱｼﾞｱ・ｱﾌﾘｶ・ﾌｨｰﾙﾄﾞｻｲｴﾝｽ科目）	
	言語文化コースの専攻科目	５０＊＊＊＊
	言語文化コースの修士論文修士研究ゼミ	６０＊＊＊＊
	国際社会コースの専攻科目	５１＊＊＊＊
	国際社会コースの修士論文修士研究ゼミ	６１＊＊＊＊
	Peace and Conflict Studiesコースの専攻科目	５２＊＊＊＊
	Peace and Conflict StudiesコースのThesis Seminar	６２＊＊＊＊
国際日本専攻	国際日本、日本語教育リカレントコースの専攻科目	５３＊＊＊＊
	国際日本、日本語教育リカレントコースの修士論文修士研究ゼミ	６３＊＊＊＊

博士後期課程

【2018年度以降入学者】アルファベットなし6桁

研究科共通科目		７００＊＊＊
世界言語社会専攻	言語文化研究プログラム	７１０＊＊＊
	国際社会研究プログラム	７１１＊＊＊
	Peace and Conflict Studiesプログラム	７１２＊＊＊
	アジア・アフリカフィールド研究プログラム	７１３＊＊＊
国際日本専攻	国際日本研究プログラム	７２０＊＊＊
共同サステイナビリティ研究専攻	共通基盤科目	７３０＊＊＊
	サステイナビリティ研究セミナー/ラボワーク科目	７３１＊＊＊
	実践実習科目	７３２＊＊＊

【2018年度以前入学者】アルファベットあり8桁

言語文化専攻	７４＊Ｄ＊＊＊＊
国際社会専攻	７５＊Ｄ＊＊＊＊

６．２０２６年度博士前期課程担当教員

2026.11.14更新

世界言語社会専攻

言語文化コース

1	教授	秋廣　尚恵
2	教授	荒川　慎太郎(AA)
3	教授	荒原　邦博
4	教授	五十嵐　孔一
5	講師	石川　さくら
6	講師	井口　俊
7	講師	入江　哲朗
8	教授	上田　広美
9	准教授	内原　洋人
10	講師	王　煒彤(ｵｳ ｳｪｲﾄﾝ)
11	准教授	大谷　直輝
12	教授	岡田　知子
13	教授	岡野　賢二
14	教授	風間　伸次郎
15	教授	加藤　晴子
16	教授	加藤　雄二
17	教授	金指　久美子
18	講師	喜多田　敏嵩
19	教授	工藤　洋路
20	教授	久野　量一
21	准教授	小久保　真理江
22	准教授	児倉　徳和(AA)
23	准教授	小竹　直
24	講師	古宮　路子
25	教授	佐々木　あや乃
26	准教授	シェーク・タリク
27	准教授	白井　聡子
28	准教授	周　育佳(ｼｭｳ ｲｸｶ)
29	准教授	邵　丹(ｼｮｳ ﾀﾝ)
30	教授	菅原　睦
31	教授	鈴木　玲子
32	教授	武田　千香
33	准教授	竹村　和朗
34	准教授	田島　充士
35	教授	趙　義成(ﾁｮ ｳｨｿﾝ)
36	准教授	ﾃｨｯﾌﾟﾃｨｴﾝﾎﾟﾝ・ｺｰｽｲｯﾄ
37	教授	投野　由紀夫
38	講師	土肥　篤
39	准教授	内藤　稔
40	教授	南　潤珍(ﾅﾑ ﾕﾝｼﾞﾝ)
41	准教授	西岡　あかね
42	准教授	西畑　香里
43	准教授	野平　宗弘
44	准教授	野元　裕樹
45	教授	橋本　雄一
46	教授	匹田　剛
47	教授	藤縄　康弘
48	教授	降幡　正志
49	准教授	ﾎﾞﾙﾛﾝｶﾞﾝ・ｱﾘｱﾝ・ﾏｶﾘﾝｶﾞ
50	教授	前田　和泉
51	教授	萬宮　健策
52	准教授	丸山　空大
53	准教授	水沼　修
54	教授	箕浦　信勝
55	教授	三宅　登之
56	准教授	望月　源
57	准教授	森田　耕司
58	教授	山口　裕之
59	教授	山越　康裕(AA)
60	准教授	山田　洋平
61	准教授	山本　恭裕
62	教授	吉枝　聡子
63	講師	吉澤　あすな
64	教授	吉冨　朝子

国際社会コース

1	准教授	青木　雅浩
2	教授	青山　弘之
3	准教授	足立　享祐
4	講師	生駒　美樹
5	教授	伊東　剛史
6	准教授	上原　こずえ
7	准教授	内山　直子
8	准教授	大石　高典
9	教授	大川　正彦
10	准教授	小田　なら
11	教授	小田原　琳
12	教授	小野寺　拓也
13	准教授	片岡　真輝
14	教授	加藤　美帆
15	准教授	河合　文(AA)
16	准教授	川本　智史
17	准教授	菊地　和也
18	教授	菊池　陽子
19	講師	金　悠進(ｷﾑ ﾕｼﾞﾝ)
20	准教授	木村　暁
21	教授	日下　渉
22	准教授	久米　順子
23	准教授	倉田　明子
24	准教授	小島　祥美
25	教授	近田　亮平
26	教授	近藤　信彰(AA)
27	准教授	後藤　絵美(AA)
28	教授	坂井　真紀子
29	准教授	佐藤　清子
30	教授	佐藤　千鶴子
31	教授	澤田　ゆかり
32	教授	椎野　若菜 (AA)
33	教授	篠原　琢
34	准教授	島田　志津夫
35	教授	シートン・フィリップ(兼担)
36	教授	鈴木　美弥子
37	教授	鈴木　義一
38	教授	芹生　尚子
39	教授	左右田　直規
40	教授	武内　進一
41	講師	竹田　恵子
42	教授	田島　陽一
43	准教授	巽　由樹子
44	准教授	田邊　佳美
45	講師	谷　一巳
46	教授	千葉　敏之
47	准教授	出町　一恵
48	准教授	東城　文柄
49	教授	床呂　郁哉(AA)
50	教授	冨田　晃正
51	准教授	登利谷　正人
52	教授	中山　智香子
53	教授	野田　仁(AA)
54	教授	萩尾　生
55	准教授	平田　周
56	准教授	布川　あゆみ
57	准教授	福嶋　千穂
58	准教授	藤井　豪
59	教授	真島　一郎
60	教授	松隈　潤
61	教授	宮田　敏之
62	准教授	山内　由理子
63	准教授	吉田　ゆか子(AA)
64	准教授	梁　英聖(ﾘｬﾝ ﾖﾝｿﾝ)
65	教授	若松　邦弘

PCSコース

1	教授	篠田　英朗
2	准教授	中谷　純江
3	教授	松永　泰行

国際日本専攻

国際日本コース，日本語教育リカレントコース

1	講師	赤桐　敦
2	教授	阿部　新
3	教授	荒川　洋平
4	准教授	石澤　徹
5	教授	伊集院　郁子
6	准教授	伊東　克洋
7	教授	海野　多枝
8	教授	大津　友美
9	准教授	小野塚　若菜
10	教授	川村　大
11	准教授	木村　正美
12	教授	工藤　嘉名子
13	准教授	嶋原　耕一
14	教授	シートン・フィリップ
15	教授	菅長　理恵
16	教授	鈴木　智美
17	教授	鈴木　美加
18	准教授	伊達　宏子
19	講師	谷川　みらい
20	准教授	中條　千晴
21	准教授	土田　耕督
22	教授	友常　勉
23	准教授	トリフ・ヨアン
24	教授	中井　陽子
25	准教授	中村　彰
26	教授	西原　大輔
27	教授	花薗　悟
28	准教授	ホルカ・イリナ
29	准教授	ポーター・ジョン
30	准教授	幸松　英恵
31	教授	林　俊成(ﾘﾝ ｼｭﾝｾｲ)

※(AA)は、アジア・アフリカ言語文化研究所に所属する教員。
※「修士論文修士研究ゼミ」は教授・准教授のみ担当可。⇒主任指導可。
※授業を開講していないと、博士前期課程担当不可。⇒主任指導および副指導不可。
※主任指導教員は原則、学生が属するコース教員をもって充てる。ただし、特別な事情がある場合はコース教員以外の教員でも可。
※副指導教員は原則、学生が属する専攻の教員をもって充てる。ただし、特別な事情がある場合は他専攻の教員でも担当可。
※(兼担)は、本来異なる専攻の担当教員ではあるが、研究科長が認めた場合、他専攻(ｺｰｽ)の「修士論文修士研究ゼミ」も担当可。

７．２０２６年度博士後期課程担当教員

2026.6.9 更新

世界言語社会専攻

言語文化研究プログラム

1	教授	秋廣　尚恵
2	教授	荒原　邦博
3	教授	五十嵐　孔一
4	教授	上田　広美
5	准教授	内原　洋人
6	准教授	大谷　直輝
7	教授	岡田　知子
8	教授	岡野　賢二
9	教授	風間　伸次郎
10	教授	加藤　晴子
11	教授	加藤　雄二
12	教授	工藤　洋路
13	教授	久野　量一
14	准教授	小久保　真理江
15	准教授	小竹　直
16	教授	佐々木　あや乃
17	准教授	シェーク・タリク
18	准教授	邵　丹(ショウ タン)
19	教授	菅原　睦
20	教授	鈴木　玲子
21	教授	武田　千香
22	准教授	竹村　和朗
23	准教授	田島　充士
24	准教授	ﾃｨｯﾌﾟﾃｨｴﾝﾎﾟﾝ・ｺｰｽｲｯﾄ
25	教授	投野　由紀夫
26	准教授	内藤　稔
27	教授	南　潤珍
28	准教授	西岡　あかね
29	准教授	西畑　香里
30	准教授	野平　宗弘
31	准教授	野元　裕樹
32	教授	橋本　雄一
33	教授	匹田　剛
34	教授	藤縄　康弘
35	教授	降幡　正志
36	准教授	ﾎﾞﾙﾛﾝｶﾞﾝ・ｱﾘｱﾝ・ﾏｶﾘﾝｶﾞ
37	教授	前田　和泉
38	教授	萬宮　健策
39	准教授	丸山　空大
40	教授	箕浦　信勝
41	教授	三宅　登之
42	准教授	望月　源
43	准教授	森田　耕司
44	教授	山口　裕之
45	准教授	山田　洋平
46	准教授	山本　恭裕
47	教授	吉枝　聡子
48	教授	吉冨　朝子

国際社会研究プログラム

1	准教授	青木　雅浩
2	教授	青山　弘之
3	准教授	足立　享祐
4	教授	伊東　剛史
5	准教授	上原　こずえ
6	准教授	内山　直子
7	准教授	大石　高典
8	准教授	小田　なら
9	教授	小田原　琳
10	教授	小野寺　拓也
11	准教授	片岡　真輝
12	教授	加藤　美帆
13	准教授	川本　智史
14	准教授	菊地　和也
15	教授	菊池　陽子
16	准教授	木村　暁
17	教授	日下　渉
18	准教授	久米　順子
19	准教授	倉田　明子
20	教授	近田　亮平
21	教授	坂井　真紀子
22	准教授	佐藤　清子
23	教授	佐藤　千鶴子(兼担)
24	教授	澤田　ゆかり
25	教授	篠原　琢
26	教授	鈴木　美弥子
27	教授	鈴木　義一
28	教授	芹生　尚子
29	教授	左右田　直規
30	准教授	異　由樹子
31	教授	千葉　敏之
32	准教授	出町　一恵(兼担)
33	准教授	東城　文柄
34	教授	冨田　晃正
35	准教授	登利谷　正人
36	教授	中山　智香子(兼担)
37	教授	萩尾　生
38	准教授	布川　あゆみ
39	准教授	福嶋　千穂
40	准教授	藤井　豪
41	教授	真島　一郎
42	教授	松隈　潤
43	教授	宮田　敏之
44	准教授	山内　由理子
45	准教授	梁 英聖(ﾘｬﾝ ﾖﾝｿﾝ)
46	教授	若松　邦弘

Peace and Conflict Studiesプログラム

1	教授	篠田　英朗
2	准教授	中谷　純江
3	教授	松永　泰行

アジア・アフリカフィールド研究プログラム

1	准教授	安達　真弓
2	教授	荒川　慎太郎
3	教授	石川　博樹
4	教授	太田　信宏
5	准教授	小倉　智史
6	准教授	河合　文
7	教授	河合　香吏
8	准教授	倉部　慶太
9	教授	呉人　徳司
10	教授	黒木　英充
11	准教授	児倉　徳和
12	教授	近藤　信彰
13	准教授	後藤　絵美
14	教授	澤田　英夫
15	教授	椎野　若菜
16	教授	塩原　朝子
17	教授	品川　大輔
18	教授	高松　洋一
19	教授	外川　昌彦
20	教授	床呂　郁哉
21	教授	中山　俊秀
22	教授	野田　仁
23	教授	星　泉
24	教授	山越　康裕
25	准教授	吉田　ゆか子
26	教授	渡辺　己

国際日本専攻

国際日本研究プログラム

1	教授	阿部　新
2	教授	荒川　洋平
3	准教授	石澤　徹
4	教授	伊集院　郁子
5	准教授	伊東　克洋
6	教授	海野　多枝
7	教授	大津　友美
8	准教授	小野塚　若菜
9	准教授	木村　正美
10	教授	工藤　嘉名子
11	准教授	嶋原　耕一
12	教授	シートン・フィリップ
13	教授	菅長　理恵
14	教授	鈴木　智美
15	教授	鈴木　美加
16	准教授	伊達　宏子
17	准教授	土田　耕督
18	教授	友常　勉
19	准教授	トリフ・ヨアン
20	教授	中井　陽子
21	准教授	中村　彰
22	教授	西原　大輔
23	教授	花薗　悟
24	准教授	ホルカ・イリナ
25	准教授	ポーター・ジョン
26	准教授	幸松　英恵
27	教授	林　俊成

共同サステイナビリティ研究専攻

1	教授	日下　渉(兼担)
2	教授	佐藤　千鶴子
3	教授	武内　進一
4	准教授	出町　一恵
5	准教授	東城　文柄(兼担)
6	教授	中山　智香子
7	准教授	平田 周

※資格審査の判定結果によっては、翌年度の博士後期課程の担当を外れる場合も有り得る。
※主任指導教員は原則、学生が属する専攻の教員をもって充てる。研究指導担当教員は他専攻の教員でも可。
※(兼担)は、本来は異なる専攻の担当教員ではあるが、研究科長が認めた場合、他専攻(ﾌﾟﾛｸﾞﾗﾑ)の授業も担当可。
※博士論文審査委員会の審査委員は、博士後期課程担当者または博士後期課程担当経験者が担当可能。